

178: 『ソーシャル・ビッグデータ活用・基盤技術の研究開発』

提案課題: 「現場の知、市民の知を有機的に組み込んだ次世代型市民協働プラットフォームの開発」

提案者: 国立大学法人東京大学、合同会社Georepublic Japan、一般社団法人社会基盤情報流通推進協議会

本研究は、予算や人材が不足しがちな近年の地方自治体の状況下で、地域で市民と協働し地域の創生を導いていくために、千葉市と全面的に連携して、「ちばレポ」をベースにしつつもさらに機械学習、IoTや最適資源配分等の機能を組み込んだオープンソースベースの次世代型の市民協働プラットフォームを開発し、全国の地方自治体に展開を目指す。

